

〈参考〉第1回の「ラムあるき」（豊岡市ホームページ掲載）

「ラムあるき」見て、食べて、円山川下流域の魅力を再発見！

「ラムあるき」見て、食べて、円山川下流域の魅力を再発見！

5月22日、「円山川下流域及び周辺水田」のラムサール条約湿地登録を目指すウォーキングイベント「ラムあるき」を開催しました。

早朝から降り始めた強い雨にも関わらず、40名を超える方々に参加いただき、“ハチゴロウの戸島湿地”から“田結漁港”までの約7キロの道のりをゆっくりと歩きながらさまざまな自然や文化をじっくりと見つめました。

田結では「わかめ祭り」に参加して名物の“神水(かんずい)わかめ”などを美味しくいただき、さらにコウノトリが餌場として度々訪れるようになった山間の休耕田(田結湿地)を散策して、多様な自然の残る風景を楽しみました。一行の熱意に、空からは晴れ間も！



雨ニモマケズ、元気に歩く



田結湿地では豊かな自然を観察

参加者からは、「普段は車で通り過ぎてしまうが、自ら歩くことで新しい発見があった」「この景色や自然を守り続けてほしい」といった声があがり、ラムサール条約登録エリアのいろいろな魅力を共感することができました。

最後は、1つだけ願いを叶えてくれると言われる、楽々浦(ささうら)湾のほとりにある“鼻かけ地蔵尊”で「2012年のラムサール条約登録」を祈願して解散しましたが、皆さんはまだまだ歩き足りない様子。その健脚ぶりに、スタッフは脱帽の1日でした。

今回、参加記念のリストバンドを皆さんにプレゼントしました。

今後も関連イベントなどで随時配布しますので、お楽しみに。登録への機運を高めていきましょう！



【ラムサール条約とは】

ラムサール条約は貴重な生きものが生息するなど、世界的に重要な湿地を守る国際条約で、日本国内では釧路湿原や琵琶湖をはじめ37カ所の湿地が登録されています。

豊岡では「円山川下流域及び周辺水田」が、コウノトリをはじめとする絶滅危惧種の生きものや希少な動植物・魚類の生息を支えていることが評価され、登録の候補地に選ばれています。

関連情報

[ラムサール条約湿地の潜在候補地に選ばれました！](#)

問合せ

コウノトリ共生部 コウノトリ共生課 コウノトリ共生係

Tel:0796-21-9017

Fax:0796-24-8101

E-mail:kounotorikyousei@city.toyooka.lg.jp

Copyright(c) 2011. Toyooka City.All rights reserved.